



新型コロナウイルスに最前線で対峙し努力を重ねている看護職員一人一人に感謝申し上げます。(写真は4月3日の本会議で代表質問に立った際のもので)

# 参議院議員 石田まさひろ 活動報告

発行 20/05/27 No.053

〒100-8962

東京都千代田区永田町 2-1-1

参議院議員会館 1101 号室

☎ : 03-6550-1101

☎ : 03-6551-1101

✉ : info@masahiro-ishida.jp

## 第1次補正予算

4月30日に可決した第1次補正予算では、一人10万円の給付や子育て世帯への臨時特別給付金、雇用調整助成金の拡大等を計上しました。

感染防止対策と医療提供体制の整備のために設けられた「緊急包括支援交付金(1490億円)」では、病床や軽症者受け入れ施設の確保、人工呼吸器等の医療整備、医師や看護師の派遣への支援などの対応をしました。

医療機関等へのマスク等の整備は緊急対応を国が直接できるようにしました。

「地方創生臨時交付金(1兆円)」も創設し、地方自治体が工夫して使える予算も確保。看護師への手当や宿泊施設の確保等を行うところもあります。

## 第2次補正予算(案)

6月に審議する第2次補正予算(案)で、緊急包括支援交付金を2兆円以上積み増します。

かねてより強く求めていた看護職への給付が実現します。新型コロナウイルス感染症患者受け入れ医療機関などで、患者と接する医療従事者や介護・障害福祉従事者に20もしくは10万円の慰労金。その他病院・診療所や施設・ステーション等で患者らと接する医療介護職員などに5万円の慰労金がです。

病院等の動線確保や病床整備等への補助金も創設します。医療用マスクやガウン等の調達も強化。さらに通院に必要な地域公共交通の感染防止対策補助金も創設します。

訪問看護ステーション等の中小企業等の資金繰り支援も強化します。専門病床の空床の補償、関連診療報酬は3倍にします。また、産休前の妊婦の健康管理のための休業に対し給与の6割ほどの助成をします。

看護師養成の臨地実習補完のための学内演習で使うシミュレーター等の貸与もします。

## 最近の主な活動

- 2月 14日: 社会保障制度調査会、本会議
- 2月 19日: 新型コロナウイルス関連肺炎対策本部
- 2月 28日: 外国人労働者等特別委員会
- 3月 2日: データヘルス推進特命委員会
- 3月 3日: 新型コロナウイルス関連肺炎対策本部
- 3月 11日: 東日本大震災復興特別委員会
- 3月 17日: 自民党・両院議員総会
- 3月 19日: 沖縄及び北方問題に関する特別委員会
- 3月 24日: 歯科技工士に関する制度推進議員連盟総会
- 3月 26日: WEBセミナー講師(オンライン)
- 3月 31日: 厚生労働委員会
- 4月 3日: 本会議・代表質問
- 4月 10日: 看護問題対策議員連盟役員会
- 4月 16日: 厚生労働委員会
- 4月 17日: 新型コロナ対策医療系議員団本部会議
- 4月 30日: 看護問題対策議員連盟 決議文申し入れ
- 5月 6日: ラジオ出演
- 5月 12日: 厚生労働委員会



参議院議員

# 石田まさひろ



<http://www.masahiro-ishida.com/>

発行: 石田まさひろ政策研究会

自由民主党東京都参議院比例区第四十六支部